



Fluorochemistry Network News

No.56

August 2011

株式会社 FT-Net

本報告は、フッ素をキーワードとして、文献・特許・新聞を中心に最新の情報を収集し、環境問題、原料情勢・価格、エレクトロニクス、オプトエレクトロニクス、新エネルギー、ライフサイエンス、工業・自動車用途、フッ素化学一般、企業・業界情報に分類し纏めたものである。フッ素はオゾン層破壊問題、地球温暖化問題、そして、PFOS・PFOA 問題などの環境問題の厳しい試練を乗り越えつつ、上記のほとんどあらゆる分野において今やなくてはならない存在であり、毎月 1000 件近い特許が出願され、500 件に及ぶ文献が出されるなど、精力的に研究開発が行われている。本報告では、それらのほとんどに目を通して抽出したものを抄録化して掲載している。本報告が企業や研究機関・大学などの事業および研究開発推進の一助になればと願う次第である。

今月の概要

- ◆ アルケマは中国の螢石の高騰に対処して、カナダで螢石採掘プロジェクトに乗り出した。
- ◆ 旭硝子のサイトップを使用したエレクトレットが実用化段階に入った。
- ◆ 太陽電池バックシートについては世界的スタンダードの PVF を追随して、フッ素系、PET 系がしのぎを削っている。
- ◆ 耐熱性と化学的安定性を有するグアニジンベースの高分子イオン液体とナノレベルのシリカを含むポリマー電解質をリチウム二次電池に適用した文献を紹介。

- ◆ NTT アドバンステクノロジー (NTT-AT) の降雨や降雪時に生じる通信設備の電波減衰の軽減を目的に開発された撥水塗料「HIREC(ハイレック)」が、いわゆるゲリラ豪雨の対策に役立つとして脚光を浴びている。
- ◆ イオン液体の表面特性を掘り下げた文献を紹介。
- ◆ 3-chloro-1,1,1,3-tetrafluorobutane の脱塩素化反応と脱フッ素化反応の両方を、ナノスコピック AlF_3 、 MgF_2 、 CaF_2 、 BaF_2 、 SrF_2 を触媒として行わせた、初めての試みとする文献を紹介。